令和6年1月18日（木）付、上毛新聞に掲載されました！

一流の演奏 児童楽しむ

美九里西小で音楽のつどい

児童や地域の人たちに音楽に親しんでもらおうと、藤岡美九里西小（川田貴子校長）は18日、県内外で活躍する演奏家3人を招いた「音楽のつどい」を藤岡市の同校で開いた＝写真。約100人が一流の演奏を堪能した。

ソプラノ歌手の飯島法子さん（埼玉県上里町）、メゾソプラノ歌手の瀧川幸恵さん（同市）、ピアニストのユリア・レブさん（埼玉県川越市）が登場。滝廉太郎の「花」や、ベートーベンの「花売り」、ドリーブ「オペラ『ラクメ』より花の二重唱」などが披露され、迫力ある生演奏に盛大な拍手が送られた。

「ドレミの歌」などは会場と一体となって盛り上がった。

（加藤秀樹）